

# 業 務

## 1 肢体不自由児施設

### (1)入 所 部 門

本年度の特徴

2つの病棟に未就学児童から高校生まで入所している。ここ数年、未就学児童の手術及び後療法目的の入所が増加しているとともに、社会的要因で入所する低年令の児童も増えてきている。また、重度障がい児の入所が増えつつある。

児童日課表及び病棟職員業務内容 (1)...1病棟、 (2)...2病棟

5:00	深夜勤務		夜勤	巡視、洗面準備、与薬準備、経管栄養準備(2)
6:00			起床	起床、更衣、洗面、排泄介助、オムツ交換 バイタルチェック 経管栄養注入(2)
7:00	(看護師)		朝の集い、朝食、水分補給	与薬、処置、食事介助
8:00	日勤	(看護師)	登校	当直医報告、申し送り、オムツ交換、登校介助
8:30			訓練	リネン交換、環境整理、入浴準備
9:00	遅出日勤	(看護師・保育士)	保育	衣類の整理と準備、保育、カンファランス
9:30				与薬準備
10:00	日勤	(看護師)	下校検温、昼食	バイタルチェック、与薬、昼食介助、経管栄養注入(2)
11:00			登校、SST	登校介助、余暇指導
12:00	準夜勤務	(看護師・保育士)	入浴、おやつ(2)、水分補給	入浴、おやつ介助、洗面準備
13:00			訓練、講堂遊び、おやつ(1)、余暇指導	訓練送迎、オムツ交換、記録、おやつ介助
14:00	夜勤	(看護師)	SST、余暇指導、グループワーク	処置、申し送り、グループワーク、経管栄養注入(2)
15:00			夕食、歯磨き	夕食介助、更衣介助、歯磨き指導、
16:00	深夜勤務	(看護師)	学習(1)	学習指導、バイタルチェック、経管栄養注入(2)
16:30			水分補給	与薬、処置、排泄介助、オムツ交換、余暇指導
17:00	深夜勤務	(看護師)	就寝準備、消灯(未就児)	就寝準備介助、朝の衣類・オムツ・登校の準備、当直医報告
17:15			就寝消灯	記録、日記添削、清掃、経管栄養注入(2)
18:00	深夜勤務	(看護師)		巡視、体位交換
18:15				巡視、体位交換、
19:00	深夜勤務	(看護師)		申し送り、経管栄養注入(2)
20:00				巡視、体位交換、検査準備、与薬準備
21:00	深夜勤務	(看護師)		巡視、体位交換、検査準備
22:00				巡視、体位交換、検査準備
23:00	深夜勤務	(看護師)		巡視、体位交換、検査準備
0:00				巡視、体位交換、検査準備
0:30	深夜勤務	(看護師)		巡視、体位交換、検査準備
1:00				巡視、体位交換、検査準備
1:15	深夜勤務	(看護師)		巡視、体位交換、検査準備
2:00				巡視、体位交換、検査準備
3:00	深夜勤務	(看護師)		巡視、体位交換、検査準備
4:00				巡視、体位交換、検査準備

日勤 8:30～17:15 準夜 16:30～1:15 深夜 0:30～9:15 夜勤 14:30～9:00 遅出 9:30～18:15

日勤・準夜・深夜 = 看護師、夜勤 = 保育士、遅出日勤 = 看護師・保育士

## 生活指導

個々の障がいの状態と発達レベルや年齢に配慮しながら、入所児童各人の生活リズムを整え、食事・排泄・衣服の着脱等の基本的な生活習慣を身につけられるよう支援するとともに、集団生活の中の余暇時間を活用し、個別・グループ別に楽しみながら取り組める活動や季節の行事を組み入れる等の工夫により、児童の豊かな情操と社会性を育み、心身の成長と発達を促すよう努めている。

### 生活指導目標

- 1 個々の療育目標に応じた基本的な生活習慣を身につける。
- 2 集団生活をとおり、お互いを思いやり、協力して生活する。
- 3 余暇時間を楽しみながら生活する。

### 月間生活指導目標及び行事

月	月間指導目標	指導内容	主な行事
4	友だちと仲良くする。	・入学、進級したことを自覚する ・友だちを思いやる ・センターでの生活を理解する	・入学 ・オリエンテーション 入学式 始業式 ・保育始め ・児童会役員選挙
5	障がいを理解する。	・入所目的を自覚する ・友だちを思いやる ・車椅子、補装具を大切にす	・児童会総会 ・春の遠足(未就学児)
6	時間を守る。	・大きな声で挨拶、返事をする ・基本的な生活習慣を身につける ・規則正しい生活をする	・交流保育(未就学児) ・レクリエーション大会
7	目標を持って生活する。	・暑さに負けず治療、訓練に励む ・夏休みを計画的に過ごす ・社会経験をす	・七夕 ・保育参観 ・保育終了式 終業式 ・親子レク
8	積極的に行事に参加する。	・楽しく行事に参加する ・家族交流を大切にす	・花火大会 ・夏季家庭訓練 ・保育始め 始業式
9	作り上げる喜びを知る。	・生活の中で創意工夫をする	・お月見 ・お祭り ・秋の遠足(未就学児)
10	ものを大切にす	・身の回りのものを大切にす ・整理整頓をする	・運動会(未就学児)
11	感謝の気持ちを持つ。	・身の回りの人に感謝する ・素直に“ありがとう”が言える	・七五三 ・本宮シンフォニックバンド定期演奏会
12	みんなで協力し合う。	・みんなで協力しあい、楽しいクリスマス会にする ・家族交流を大切にす	・クリスマス会 ・保育終了式 終業式 ・冬季家庭訓練
1	新たな気持ちで生活する。	・伝統的行事を体験する ・毎日の生活を見直す	・保育始め 始業式 ・レクリエーション大会
2	自立に向けて取り組む。	・自分でできることを確認し、努力する ・自分の進路をよく考える	・豆まき ・雪あそび(未就学児)
3	一年間のまとめをする。	・一年間をよく振り返ってみる ・新年度に向けての抱負を持つ ・家族交流を大切にす	・卒業、進級を祝う会、保育参観 ・保育終了式 卒業式 入試 ・ひな祭り ・春季家庭訓練

学校行事

## 月の行事

児童会集会（第4月曜日）	あおぞら新聞発行（月1回）
誕生会（第4水曜日）	散髪（第4月曜日） 7月と1月は休み

## 週の行事

講堂あそび（火曜日）	パソコンクラブ（木曜日）
グループワーク（日～木曜日）	

## 未就学児保育

### 保育目標

- ・センターでの治療・訓練の効果を相乗的に高め、入所している未就学児各人が楽しみながら生活できるよう支援する。

具体的な実施にあたっては、各人の障がいの状態や発達段階に応じた“感覚遊び”を積極的に取り入れ、年間保育計画及び月間保育カリキュラムに基づいて行なっている。

### 保育時間

月曜日から金曜日 10:00～11:30(火曜日のみ 10:30～11:30)

木曜日は通所棟と合同で、グループ別保育を実施

第2水曜日は音楽療法

## 月間保育実施状況

月	テーマ・ねらい	内 容
4	保育のリズムを知る	・保育始め ・職員や友だちに慣れる ・保育に参加する
5	自然の中でのびのび遊ぶ	・春の遠足 ・戸外遊びをとおして様々なことを体験する
6	地域の幼稚園との交流を体験する	・交流保育 ・交流会の準備をとおして楽しみに待ち、楽しく参加する
7	夏の遊びに親しむ	・七夕会 ・保育参観 ・水などの感覚を体験する
8	夏の遊びに親しむ	・夏休み ・水などの感覚を体験する
9	季節の行事や秋の自然に親しむ	・秋の遠足 ・月見 ・お祭り ・戸外で元気に遊ぶ
10	体を使って遊ぶ	・運動会 ・体を動かす楽しさを知る

11	自分の好きな遊びを見つける	・七五三 ・いろいろな素材に触れ感触を楽しむ
12	集団活動に参加する	・クリスマス会 ・友だちといっしょに活動する楽しさを味わう
1	季節の遊びを知る	・お正月 ・ルールを知って友だちと遊ぶ
2	寒さに負けず遊ぶ	・雪あそび ・雪の感触を楽しむ
3	楽しかった思い出を話す	・ひな祭り ・保育参観 ・保育終了式 ・1年を振り返る ・

## 看護体制

### 看護配置基準

障害者施設等入院基本料2(10対1)

特殊疾患入院施設管理加算 2病棟40床

### 看護単位

- ・ 第1病棟(50床)看護師長1名 看護職員15名

特性:小児整形外科的疾患の手術・後療法を中心としたリハビリ治療。

社会復帰を目標にリハビリ、生活指導、訓練に重点を置いて療育。

- ・ 第2病棟(40床)看護師長1名 看護職員15名

特性:重度重複障がい児が大半を占める。

医療的看護の必要度が高い

- ・ 外来 看護師長1名 看護職員8名

### 看護部理念

子どもと家族から信頼される療育を実践する。

### 看護目標

- 1 児童の安全に配慮し、個別性を大切にしながら情緒面とともに個々人の機能に応じた指導と援助により、積極的に治療・訓練が受けられるように働きかける。
- 2 児童の持つ能力を最大限に引き出し生活の質の向上を図り、心と体の成長と発達を促していく。
- 3 レクリエーション活動なども提供し、豊かな入所生活を送れるよう援助する。

## SST(社会生活技能訓練)

### 目的

障がいを持つ入所児が、<自信を持って生き生きと地域の中で自立して生活する>ためのコミュニケーション能力および生活技能の習得を目的とする。

### 活動内容

- ・対人コミュニケーション:挨拶・感謝・お礼、質問のしかた等
- ・生活関連動作 :道路の歩き方、信号機の見方、買い物のしかた等

## 実施対象児と活動時間

対象児：主治医が必要と認めた児童(小学部の男子2名、女子2名)

時 間：毎週木曜日13:15～14:30(スタッフミーティング含む)

地域における実習はこの時間枠に限定しない。

## スタッフ

作業療法士1名、保育士1名、看護師1名、心理判定員1名の合計4名

## 方 法

対象児の社会生活経験が極めて少ないため、スタッフが作成したビデオまたは、職員が手本を見せ、模擬的環境で練習し、地域で実習(プログラムと実施状況を参照)を行うという一連の流れを繰り返す方法をとった。また、家族との連携を取りやすくするため、各回毎に“SSTだより”を作成し、SSTで行った内容を家族に伝えた。

## プログラムと実施状況

クール	内 容 (テーマ)	期 間	回数
1	<バスにのって駅前に行こう！> 道路の歩き方 お金の使い方 人へのもののたのみ方 バスののり方	H21.5.7～H21.7.30	12回
2	<スペースパークに行こう！> 買い物の仕方 コミュニケーションのとり方 電話のかけ方 道路の歩き方	H21.9.3～H21.12.3	13回
3	<お客様を招待してティパーティをひらこう！> 話し合い 電話をかけて招待状を配る 買い物をする ティパーティを開く	H22.1.14～H22.2.25	6回

## 自治活動

### あおぞら児童会

集団生活のルールを守り、協力しあい明るく快適なセンター生活を送るとともに、クラブ活動や各種行事への参加をとおして責任感や自主性を養う。未就学児を除く入所児童全員で構成し、生活指導部職員が助言と指導にあたる。

#### a, 執行部

入所児童の中から立会演説及び選挙によって会長、副会長、書記の三役が選出任命される。児童集会、誕生会などの毎月定例で開催されるものや各種行事(レクリエーション大会、卒業進級を祝う会等)の準備・運営にあたる。

主な活動	時間・場所	活 動 内 容
児童集会	PM6:30 児童食堂	第4月曜日 行事予定、クラブ報告、生活上留意点他
誕生会	PM6:30～ 児童食堂	第1病棟第4水曜日、児童会役員の司会進行でその月の誕生児を祝う

	PM4:00～ たんぽぽ室	第2病棟第4水曜日、児童会役員の司 会進行でその月の誕生児を祝う
--	------------------	-------------------------------------

児童会主催で 行われる行事	児童会総会、レクリエーション大会、クリスマス会、 卒業進級を祝う会
------------------	--------------------------------------

その他行事開催にともなってその準備のための会議をその都度開催する

b, クラブ活動

	事 項	活 動 内 容
レクリエーション クラブ	レクリエーション活 動の計画と実行	レクリエーション大会 卒業進級を祝う会
パソコンクラブ	毎週木曜日 PM4:00～5:00 の定期的活動	パソコンの基礎を学ぶ タイピング練習 クリスマス会の招待状作成 アルバム作成

## 訓練部門

### ア 理学療法

#### ・週間予定表

	月	火	水	木	金
9:00～	入所児	入所児	入所児	入所児	入所児
9:45～					
10:30～					
11:15～					
13:15～			入所児	PT会議	入所児
14:00～					
14:45～	入所児	入所児		入所児	
15:30～			入所児		入所児
16:15～					療法士会議

- ・第1・3週座位保持診(月)
- ・第2・4週術前・術後会議(火)  
(8:30～9:00)
- ・補装具診(火)(13:30～)

■ 外来訓練・通所児訓練

- ・第1病棟リハ会議(木)  
(8:30～9:00)

- ・第2病棟診(火)(9:00～)

- ・第4週(木)
  - 運営会議
  - 感染対策委員会
  - 安全管理委員会

#### ・疾患別対象児数

	19年度	20年度	21年度
脳性麻痺	53	42	34
その他の脳性運動障害( )	14	9	10
二分脊椎	1	3	0
先天性股関節脱臼	0	2	3
骨系統疾患	2	4	6
外傷後遺症	1	1	2
進行性神経・筋疾患	3	1	1
その他の整形外科	7	13	17
その他	2	8	8
計	83	83	81

頭部外傷を含む

イ 作業療法

・週間予定表

	月	火	水	木	金
9:00 ~	入所児	入所児	入所児	入所児	OT会議
9:45 ~					
10:30 ~					
11:15 ~					
12:00 ~	入所児	入所児		入所児	入所児
13:15 ~	入所児	入所児	入所児	入所児	SST
14:00 ~	入所児	入所児	入所児	入所児	入所児
14:45 ~	入所児	入所児		入所児	入所児
15:30 ~	入所児	入所児		入所児	入所児
16:15 ~	入所児	入所児	入所児	入所児	療法士会議

第1・3週

13:15 ~ 座位保持診

■ 外来訓練・通所児訓練

・疾患別対象児数

	19年度	20年度	21年度
脳性麻痺	30	26	21
その他の脳性運動障害( )	10	8	5
二分脊椎	0	0	0
先天性股関節脱臼	0	0	0
骨系統疾患	2	2	1
外傷後遺症	0	0	0
進行性神経・筋疾患	1	1	1
その他の整形外科	0	0	0
その他	4	5	4
計	47	42	32

頭部外傷を含む

ウ 言語聴覚療法

・週間予定表

	月	火	水	木	金
9:00 ~					
9:45 ~	耳鼻科	耳鼻科	耳鼻科	耳鼻科	
10:30 ~	耳鼻科	耳鼻科	耳鼻科	耳鼻科	
11:15 ~					
12:00 ~				医大	
13:15 ~		入所児			入所児
14:00 ~					入所児
14:45 ~			入所児		
15:30 ~			入所児		
16:15 ~			入所児		療法士会議

8:30 ~ 第1病棟リハ会議

S T 1名医大兼務

■ 外来訓練・通所児訓練

・疾患別対象児数

	19年度	20年度	21年度
脳性麻痺 <sub>工</sub>	7	10	12
その他の脳性運動障害( )	2	0	0
二分脊椎	0	0	0
先天性股関節脱臼	0	0	0
骨系統疾患	0	0	0
外傷後遺症 <sub>工</sub>	1	0	0
進行性神経・筋疾患	0	0	0
その他	1	0	0
計	11	10	12

工 心理検査・療法

・本年度の特徴

入所児童に対する心理検査は随時実施している。本年度から、心理判定員の増により、入所児童の心因反応など情緒的な問題に対するケアを、カウンセリング、箱庭療法などで行うことが可能となっている。入所児童の減少により心理検査実施数は横這いで推移している。

・年間件数

		19年度	20年度	21年度
心理検査	知能検査	8	9	3
	発達検査	0	8	0
	性格検査	0	2	1
	その他	6	7	1
心理療法	集団	0	0	0
	個人	0	24	33
	箱庭	0	7	3
	その他	0	0	0
計		14	57	41

## 給食部門

各個人の発育や障害の程度を考慮し、過不足のない栄養と、喫食能力に合った食形態で提供している。

また、給食がセンターの生活において楽しい時間となるよう、献立の内容や盛りつけ等、入所児等に喜んでもらえるよう工夫している。

### ・平成21年度 平均給与栄養量

月平均 熱量・ 栄養素	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10 月	11 月	12 月	1月	2月	3月	1日 平均
エネルギー (kcal)	1547	1541	1530	1529	1532	1541	1541	1549	1560	1564	1566	1566	1547
たんぱく質 (g)	65.8	64.8	64.1	64.8	63.3	65.6	65.0	66.4	66.3	66.4	66.4	65.8	65.4
脂肪 (g)	49.2	49.2	47.6	48.4	48.4	46.6	47.2	48.3	48.9	49.0	48.6	48.3	48.3
炭水化物 (g)	207.4	206.4	208.1	205.8	207.5	210.5	211.1	208.9	210.2	211.5	211.9	212.8	209.3
カルシウム (mg)	624	652	628	625	633	624	639	624	631	605	637	610	628
鉄 (mg)	8.6	8.7	9.1	8.8	8.7	8.2	8.5	8.9	8.2	8.7	8.7	7.8	8.6
レチノール当 量 (μgRE)	600	571	605	592	630	601	620	587	627	635	627	617	609
ビタミンB1 (mg)	1.00	0.94	0.95	0.96	0.96	1.00	0.99	1.00	1.02	1.34	1.03	1.00	1.02
ビタミンB2 (mg)	1.22	1.23	1.18	1.20	1.17	1.21	1.21	1.22	1.24	1.36	1.26	1.22	1.23
ビタミンC (mg)	122	120	107	101	101	102	112	127	118	119	119	130	115
食物繊維 (g)	12.8	12.1	12.3	11.5	11.9	12.2	12.5	12.1	12.2	12.8	12.9	13.2	12.4
食塩相当量 (g)	7.2	6.8	7.2	7.3	7.0	7.1	7.3	7.3	7.1	7.1	7.1	6.8	7.1
炭水化物 エネルギー 比率(%)	54	54	54	54	54	55	55	54	54	54	54	54	54
脂肪 エネルギー 比率(%)	29	29	28	28	28	27	28	28	28	28	28	28	28

小学校中～高学年を基準とした給与量。

平成21年度 食品群別平均給与量

単位(g)

食品群別 / 月平均		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	1日あたり平均	
動物性食品	魚介類	生 物	54	56	52	52	47	53	49	57	57	57	52	56	54
		練り製品	10	9	10	11	11	10	12	9	8	8	9	8	10
		干 物	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	獣 鳥 鯨 肉 類		61	58	60	59	65	64	62	65	63	61	62	61	62
	牛乳・乳製品	牛 乳	248	264	259	265	256	255	248	260	261	253	257	261	257
		乳 製 品	41	44	42	37	48	44	48	40	55	39	49	40	44
	卵 類		52	51	47	49	47	50	52	47	52	55	53	53	51
野菜・果物類	野菜類	緑黄色野菜	101	90	100	90	101	96	98	93	99	100	103	99	98
		その他の野菜	197	196	203	187	197	186	197	197	184	196	192	200	194
		きのこ類	9	11	9	7	10	9	8	11	10	11	10	11	10
		野菜漬物	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
	海 藻 類		4	5	4	5	4	4	4	4	4	4	3	3	4
	芋類	芋	50	50	47	53	52	59	53	56	59	53	57	57	54
		こんにゃく	7	6	7	6	7	4	7	6	6	6	8	8	7
		でん粉	2	2	2	2	2	2	2	2	3	2	2	3	2
	果実類	柑 橘 類	22	20	22	18	11	29	39	52	46	47	43	30	32
		その他の果実	79	84	84	80	93	83	82	59	57	66	70	94	78
穀類	米		134	139	134	133	136	137	134	134	137	134	134	136	135
	小 麦		35	30	34	39	28	33	41	39	31	34	37	33	35
	大 麦 ・ 雑 穀		0	0	0	2	0	0	0	0	2	2	0	0	1
豆類	大 豆		1	1	1	0	0	1	1	1	1	2	1	1	1
	み そ		12	11	12	12	12	11	12	12	12	12	13	11	12
	大 豆 製 品		46	41	46	42	39	43	40	37	36	40	37	34	40
	そ の 他 の 豆 類		1	1	1	0	0	2	2	2	3	3	2	3	2
油脂類及び調味料	油 脂 類		14	15	15	16	15	13	13	15	14	15	15	14	15
	種 実 類		2	3	3	3	3	4	2	3	2	4	2	1	3
	砂糖及び甘味類		8	7	6	7	7	7	7	7	8	8	7	8	7
	調味料及び香辛類		30	29	29	28	26	29	31	30	30	29	29	28	29

小学校中～高学年を基準とした給与量。

・平成21年度給与栄養量

食品群別

食品群別		目標量 (g)	給与量 (g)
動物性食品	魚介類	生 物	50 54
		練り製品	6 10
		干 物	0 0
	獣鳥類	鯨肉類	50 62
		牛乳製品	270 257
	乳製品	乳製品	25 44
野菜・果物類	野菜類	緑黄色野菜	100 98
		その他の野菜	200 194
		乾燥野菜	15 10
		野菜漬物	3 2
	海藻類	海藻類	5 4
		芋類	60 54
	芋類	こんにゃく	5 7
		でん粉	2 2
	果実類	柑橘類	30 32
		その他の果実	70 78
	穀類	米	140 135
		小麦	25 35
		大麦・雑穀	0 1
豆類	大豆	1 1	
	みそ	15 12	
	大豆製品	65 40	
	その他の豆類	2 2	
油脂類及び調味料	油脂類	10 15	
	種実類	3 3	
	砂糖及び甘味類	9 7	
	調味料及び香辛類	35 29	

エネルギー及び栄養素

	推定エネルギー 必要量 推奨量	給与量
エネルギー (kcal)	1500	1547
たん白質 (g)	60	65.4
脂質 (g)	45.0	48.3
炭水化物 (g)	200.0	209.3
カルシウム (mg)	650	628
鉄 (mg)	9.0	8.6
ビタミンA (μgRE)	550	609
ビタミンB <sub>1</sub> (mg)	1.00	1.02
ビタミンB <sub>2</sub> (mg)	1.20	1.23
ビタミンC (mg)	80	115
食物繊維 (g)	13.0	12.4
塩分 (g)	8.0	7.1
炭水化物エネルギー比率(50~60%)		54
脂肪エネルギー比率(20~30%)		28

推定エネルギー必要量及び各栄養素の推奨量は、小学校中～高学年を基準とした。

・給食延人数(平成21年4月～平成22年3月)

月	措置入所・契約入所					一般入所	短期入所	母子入所	通所	検食	合計
	常食	荒々きざみ	荒きざみ	きざみ	ペースト						
4月	1,900	380	490	511	73	44	123	0	52	90	3,663
5月	2,007	390	478	480	173	36	4	50	55	93	3,766
6月	2,262	407	492	531	166	52	9	57	61	90	4,127
7月	2,249	406	467	535	169	59	44	4	67	93	4,093
8月	1,336	338	341	332	164	47	27	0	19	93	2,697
9月	2,059	377	376	499	169	40	19	0	60	90	3,689
10月	2,334	420	404	533	175	27	28	0	70	93	4,084
11月	2,135	392	380	490	174	116	17	0	71	90	3,865
12月	1,878	380	404	469	175	129	25	0	41	93	3,594
1月	1,608	376	354	447	170	75	52	0	56	93	3,231
2月	1,905	386	378	473	153	123	20	0	78	84	3,600
3月	1,571	384	383	451	175	116	37	0	65	93	3,275
合計	23,244	4,636	4,947	5,751	1,936	864	405	111	695	1,095	43,684

きざみ:細かい刻み状 荒:5mm角の刻み状 荒々きざみ:1cm角の刻み状

ペースト:ペースト、ミキサー状

## 入所関係統計資料

表1 入退所状況

・年間入・退所児数(4.1~3.31)

	19年度	20年度	21年度
入所	31(3)	34(2)	25(1)
退所	26(3)	26(2)	35(1)

( ):母子入所 再掲

・月別初日在籍児童数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	在籍延人数	1日平均
19年度	38	40(1)	41(1)	40	43	47	49(1)	52(1)	52	46(1)	46	47	16,517(191)	45.3(0.5)
20年度	42	49(1)	49(1)	49	51	52(1)	56(1)	56	57	53	55	53	19,015(114)	52.1(0.3)
21年度	51	54	55(1)	56(1)	55	55	56	57	59	53	55	52	20,107(57)	55.1(0.2)

( ):母子入所 再掲

・月別入所・退所児数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	1日平均 在籍児数
入所	4	4(1)	2	4	1	1	4	2	0	3	0	0	25(1)	
退所	0	1	1	6(1)	1	1	2	0	6	1	3	13	35(1)	
在籍児数 (延)	1,570	(25) 1,723	(30) 1,695	(2) 1,737	1,720	1666	1746	1748	1780	1679	1,527	1,516	(57) 20,107	(0.2) 55.1

( ):母子入所

表2 病類別構成 (各年度3月1日現在)

	19年度	20年度	21年度
脳性麻痺	24	24	24
その他の脳性運動障害( )	12	17	14
ペルテス病	1	4	4
二分脊椎	1	1	1
先天性股関節脱臼	0	1	1
先天性内反足	0	0	0
骨系統疾患	3	2	1
外傷後遺症	0	0	0
進行性神経・筋疾患	2	1	1
その他の整形外科疾患	2	3	4
その他	2	0	2
計	47	53	52

頭部外傷を含む

表3 ADL関係 在籍児童数:52 (3月1日現在)

	食 事	更 衣	排 泄	整 容	入 浴	歩 行
自 立	18	17	16	15	13	17
一 部 介 助	16	3	1	2	4	0
全 介 助	18	32	35	35	35	35

表4 学齢別構成 (3月1日現在)

	19 年度	20 年度	21 年度
未 就 学 児	13	11	9
小 学 生	23	26	24
中 学 生	5	10	9
高 校 生	6	6	10
そ の 他	0	0	0
計	47	53	52

表5 居住地別構成 (3月1日現在)

		19年度	20年度	21年度
県北	福島市	7	9	10
	二本松市	3	2	4
	伊達市	1	3	3
	本宮市	2		
	伊達郡	1	2	1
	安達郡			
	県北計	14(29.8%)	16(30.2%)	18(34.6%)
県中	郡山市	10	11	9
	須賀川市	3	4	2
	田村市	2	4	3
	岩瀬郡			
	石川郡	1	1	1
	田村郡	3	3	1
	県中計	19(40.4%)	23(43.4%)	16(30.8%)
県南	白河市	2	3	4
	西白河郡	4	3	3
	東白川郡			
	県南計	6(12.8%)	6(11.3%)	7(13.5%)
会津	会津若松市	3	2	3
	喜多方市	4	2	3
	耶麻郡			
	河沼郡			
	大沼郡			
	会津計	7(14.9%)	4(7.6%)	6(11.5%)
	南会津郡	1(2.1%)	2(3.8%)	2(3.9%)
相双	相馬市			
	南相馬市		1	2
	相馬郡			
	双葉郡			1
	相双計		1(1.9%)	3(5.8%)
	いわき市		1(1.9%)	
	県外			
	その他(不定)			
	合計	47(100%)	53(100%)	52(100%)

表6 在所期間別構成 (3月1日現在)

	3ヶ月未満	3ヶ月以上 6ヶ月未満	6ヶ月以上 1年未満	1年以上 2年未満	2年以上 3年未満	3年以上 5年未満	5年以上	計
19年度	5	4	6	5	4	7	16	47
20年度	5	4	7	8	5	6	18	53
21年度	3	4	5	7	6	7	20	52

## (2) 通所(通園児童療育)部門

### 本年度の特徴

就学前の幼児を対象としているが医療介護面における全身状態や、精神発達面の児童間の較差が大きくなってきている状態である。他の通所施設や訓練と併用している児童もいた。

### 療育目標

- 1 運動能力を発達させる
- 2 規則正しい生活リズムをつくる
- 3 基本的な生活習慣の自立
- 4 積極的・意欲的にやろうとする気持ちを育てる

### 日課表

時間	一日の活動内容	子供の活動のねらいと留意点
9:30	登園 検温 健康チェック 排泄	・保育に来たという気持ちを育て、安心して集団活動に入れるよう促す ・リハビリテーション科医師による診察、健康状態の把握。必要があれば外来受診の連絡調整
9:55	着席	・保育の始まりを意識する ・外来受診、訓練時間の確認
10:00	保育 朝の集い 呼名 歌 カンガワーク カリキュラムによる保育 保育終了	・母子分離での設定保育 ・朝のあいさつをし母と別れる ・名前を呼ばれたことで、一定の反応を引き出す。 (繰り返し行うことで一定の反応を獲得する) ・始まりの歌、季節の歌、手あそびの歌 ・各自の出席ノットにシールを貼る ・テーブルの上でできる制作、簡単な遊びを中心に行う ・お母さんと呼ぶ、母との再会場面を大切にする
11:00	水分補給  はとぼっぼ体操  乾布摩擦 自主訓練	・麦茶を飲む、コップやスプーンでの飲み方、飲ませ方を指導。 ・自主訓練の準備、体操やマッサージをすることで身体をやわらげ体調をみる ・担当訓練士のキューにそって訓練を行う ・みんなで励ましあって行う
12:00	昼食   歯みがき指導	・手洗いの曲を流し手を洗って席に着く ・それぞれの座医保持装置や仮に座って母の介助のもと食事をする ・2学期より年長児は職員による食事指導 ・週間計画にそって歯科衛生士や職員による歯みがき指導を行う
13:15	保育 カリキュラムによる保育	・母子分離での設定保育 ・テーブルから離れ、動的な遊び、感覚遊びを中心とした保育 ・各月の行事、季節の行事も多く取り入れ、親にも知ってもらおう

## 月間行事

月	ね ら い	主 な 行 事
4	友達づくり ・楽しんで保育に参加する ・新しい先生や友達を知る	・入所式 ・母親学習会 ・音楽療法 ・保育始め ・母親レクリエーション ・誕生会
5	集団活動 ・友達と楽しく遊ぶ ・生活のリズムに慣れ、楽しく活動する	・ケース会議 ・母親学習会 ・公開保育 ・母親レクリエーション ・春の遠足（福島空港及び空港公園） ・音楽療法 ・さつまいも苗植え
6	梅雨期の健康管理 ・清潔な習慣を身につける(手洗い等)	・ケース会議 ・母親レクリエーション ・富田幼稚園との交流保育 ・郡山養護学校見学 ・誕生会 ・音楽療法
7	水遊び ・水の感触を楽しみながら水に慣れる ・水に親しみ水遊びを存分に楽しむ	・七夕まつり ・保育参観 ・保育終了 ・保育始め ・プール開き ・音楽療法 ・家庭訪問
8	・家庭での生活体験を広げる	
9	戸外での集団活動 ・元気に遊ぶ	・母親学習会 ・ケース会議 ・母親レクリエーション ・誕生会 ・音楽療法 ・秋の遠足（加チャパーク） ・おみこしワッショイ ・あぶくま養護学校見学
10	体育遊び ・身体を動かす楽しさを知る ・運動遊びの簡単なルールを知る	・母親レクリエーション ・ケース会議 ・公開保育 ・母親学習会 ・やきいも大会 ・音楽療法 ・運動会 ・誕生会
11	造形遊び ・いろいろな物に触れて感触を楽しみ、作品にする ・自然の中からいろいろな形を見つける	・母親学習会 ・音楽療法 ・母親レクリエーション ・ケース会議
12	集団活動 ・クリスマス会などの練習を楽しむ ・劇、歌、踊りなどをみんなの前で発表する	・母親学習会 ・ケース会議 ・クリスマス会 ・家庭訪問 ・音楽療法 ・誕生会 ・保育終了
1	正月遊び ・正月の伝統遊びを知ると共にいろいろな遊びを楽しむ	・保育始め ・音楽療法 ・誕生会 ・母親学習会 ・ケース会議 ・母親レクリエーション
2	雪に親しむ ・寒さに負けず、冬の自然の中で、いろいろな遊びを体験する	・節分 ・音楽療法 ・母親レクリエーション ・母親学習会 ・誕生会 ・ケース会議
3	総まとめ ・進級・小学校になることを期待する ・一年間の思い出を振り返る	・ひなまつり ・音楽療法 ・保育終了式 ・母親学習会 ・母親レクリエーション ・お別れ会 ・誕生会 ・卒所式

## 母親教室

### 学習会

目的：保護者が子供の状態を正しく理解したり、よりよい接し方やケアの方法を学ぶ手助けとなるよう、講話や見学などの機会を提供する。

### レクリエーション

目的：保護者同士の交流を目的とし、同時に気分転換、リラクゼーションを図り、保護者同士の連帯感を深める。

月	学 習 会	レクリエーション
4	1年間の活動計画・目標	親子紹介カード作成
5	歯のお話	散歩
6	郡山養護学校見学	講堂遊び(親子)
7		
8		
9	あぶくま養護学校見学	敬老の日のプレゼント作成ほか
10	ST講話	ボーリング大会(親子)
11	OT講話	クリスマス会の出し物決定
12	耳鼻科Dr.講話	クリスマス会の準備
1	看護部長講話	風船バレー大会
2	栄養士講話	母のための体操
3	今年度の反省と次年度の計画	お別れ会

## 通所関係統計資料

表1 疾患別構成(各年度3月1日現在)

	19年度	20年度	21年度
脳性麻痺	4	4	1
その他の脳性運動障害	5	5	5
運動発達遅滞	2	2	2
進行性神経・筋疾患	0	0	0
染色体異常	0	0	1
奇形症候群	0	0	0
その他	0	0	0
計	11	11	9

表2 退所後の進路

	19年度	20年度	21年度
普通小学校	0	0	0
普通小学校(養護学級)	0	7	0
養護学校(知的障害)	0	0	0
養護学校(肢体不自由)	2	0	3
盲学校	0	0	0
保育所	0	0	0
幼稚園	1	0	0
その他	3	0	1
計	6	7	4

表3 居住地別構成

		19年度	20年度	21年度
県北	福島市	2	1	2
	二本松市	1	1	
	伊達市			
	本宮市	1		
	伊達郡	1	1	
	安達郡			
県北計		5(45.5%)	3(27.3%)	2(22.2%)
県中	郡山市	3	4	5
	須賀川市	1	1	
	田村市		1	1
	岩瀬郡			
	石川郡	1	1	1
	田村郡			
県中計		5(45.5%)	7(63.6%)	7(77.8%)
県南	白河市	1	1	
	西白河郡			
	東白川郡			
県南計		1(9.1%)	1(9.1%)	0(0.0%)
会津	会津若松市			
	喜多方市			
	耶麻郡			
	河沼郡			
	大沼郡			
	会津計			
南会津郡				
相双	相馬市			
	南相馬市			
	相馬郡			
	双葉郡			
相双計				
いわき市				
県外				
その他(不定)				
合計		11(100%)	11(100%)	9(100%)

表4 理学療法年間疾患別対象児数

	19年度	20年度	21年度
脳性麻痺	6	4	4
その他の脳性運動障害	6	6	2
運動発達遅滞	2	0	1
進行性神経・筋疾患	0	0	0
染色体異常	0	1	1
奇形症候群	0	0	0
その他	0	1	1
計	14	12	9

表5 作業療法年間疾患別対象児数

	19年度	20年度	21年度
脳性麻痺	6	5	4
その他の脳性運動障害	6	4	2
運動発達遅滞	2	0	1
進行性神経・筋疾患	0	0	0
染色体異常	0	1	1
奇形症候群	0	0	0
その他	0	1	1
計	14	11	9

表6 言語聴覚療法年間疾患別対象児数

	19年度	20年度	21年度
脳性麻痺	1	3	2
その他の脳性運動障害	0	0	0
運動発達遅滞	0	0	0
進行性神経・筋疾患	0	0	0
染色体異常	0	0	0
奇形症候群	0	0	1
その他	0	0	0
計	1	3	3

表7 心理検査年間件数

	19年度	20年度	21年度
知能検査	1	0	0
発達検査	20	24	24
性格検査	0	0	0
その他	0	0	0
計	21	24	24

### (3) 母子入所部門

本年度の特徴

障がいに対する早期療育の目的で、痙性麻痺を呈する乳幼児に対して概ね2ヶ月にわたり、手術、後療法、保育、母親教室（医療面、福祉面、栄養指導など）を行い成果をあげた。

日課表

時刻	児 童 日 課
7:00	朝食
9:00	回診（木）自主訓練
10:00	保育（木曜日合同保育）
12:00	昼食

時刻	児 童 日 課
13:30	入浴（月・水）自主訓練
17:00	夕食
21:00	消灯

保育：センター内検討会で適否を決定